



特集

水道週間
大河原町財務書類を公表します ほか

ひと、まち、桜が咲きほこる 先進のまち
 ~おおらかに、たくましく未来へ続く おおがわら~

がわら link

「がわら link(リンク)」では、大河原町にリンクする(繋がる、関連づける)として、様々な分野(スポーツ・芸術・ボランティアなど)で、活躍している町内在住在勤の皆さんをご紹介します。



問合せ ☎090-7331-0987 (川村)

今回は、大河原子育てサポーター「笑」の川村日米子さん(桜町3区)を紹介いたします。

川村さんは平成16年に町と県の子育てサポーター養成講座を受講し、県内で6人目の子育てサポーターとなりました。平成18年には「笑」を立ち上げ、中央公民館などを活動場所とし、現在は約20人の仲間たちと子育て世代のサポートを行っています。

子育ては笑いながら、らくらくできるように、という思いを込めて、笑のひろば「らくらく」を月1回程度開催しています。主な内容は、リズムミックや和太鼓に触れる体験など子どもたちが楽しめるものとなっています。

リズムミックとは、ボールや縄とびなどを使って楽しく音楽と触れ合っている「潜在的な能力」の発達を促すもので、参加した親子からは、「人

の話聞いて動けるようになった」、「遊んだあとの片づけをすることができるようになった」など、たくさん喜びの声が聞かれるそうです。

川村さんは、参加した子どもたちの成長を報告されるとやりがいを感じるとのこと。また、子育ては人それぞれ環境が違うため、試行錯誤するのがあたりまえ。周りの人に話を聞いてもらいストレスを溜めないことが大事。そのためにも親の愚痴を聞くこともサポーターの一つなんですよ、と笑顔で話してくれました。

今後の目標は、託児などのほか絵本作り体験や読み聞かせなど、さまざまなジャンルに活動の場を広げていくことだそうです。

最後に、川村さんから子育て中の皆さんへ、興味のあるかたはぜひお問い合わせくださいとのことでした。

さくら、きー♡のイチオシ!

こんにちは!観光物産協会です。一大イベント「おおがわら桜まつり」には約25万人もの観光客がいらっしゃいました。一息つく間もなく、次は6月23日(日)に「おおがわら梅まつり」が開催されます。今回は大高山神社に関する話題をご紹介します。



大高山神社の石段50段を登った左側に杉の木と松の木がぴったりくっついている珍しい木があります。おごそかな境内にある木なので、何か神秘的な雰囲気を感じました。皆さんもご覧になってください。

【大高山神社】
大河原町金ヶ瀬字台部 2-1

▲杉と松が一緒にはえている木

大高山神社にある、国指定重要文化財「鱧口」をモチーフにした最中が、菓子匠 喜多屋で販売しています。小豆・ごま・桜あんの3種類、1個130円(税別)です。ぜひご賞味ください。

【菓子匠 喜多屋】
☎0224-52-1577
大河原町大谷字末広55

大河原最中「鱧口」

大河原町観光物産協会 www.oogawara.com/
 ☎0224-53-2141 営業時間: 午前9時~午後5時
 休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館日)

| 人のうごき 5月1日現在 ※()内は前月比 | 人口 | 男性 | 女性 | 世帯数 | 4月中の住民移動 | | | |
|------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|-------------|-------------|--------------|---------------|
| | | | | | 出生 | 死亡 | 転入 | 転出 |
| | 23,612人 (+69) | 11,512人 (+44) | 12,100人 (+25) | 9,755戸 (+69) | 7人 (-13) | 18人 (-7) | 174人 (+9) | 94人 (-128) |